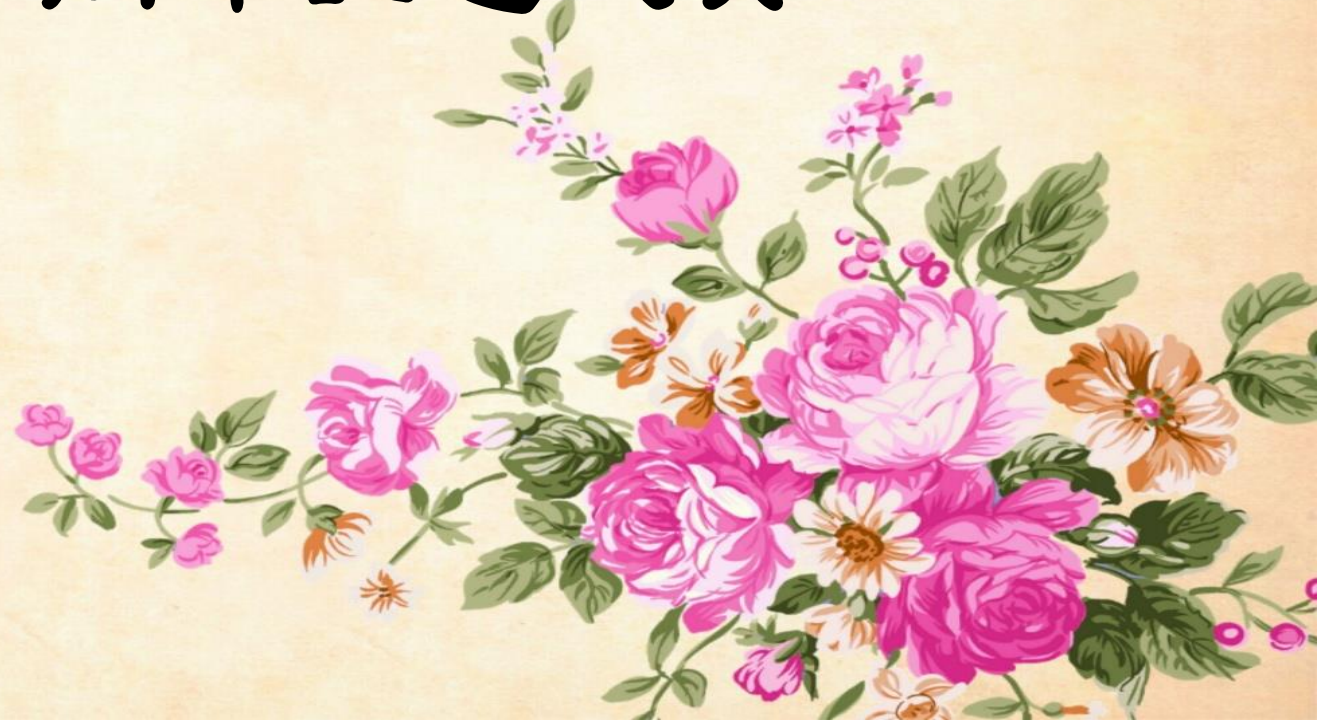


神奈川県病院協会
法人設立50周年記念式典

本日は、お忙しいところ、ご参会いただき、
誠にありがとうございます。
間もなく開会いたします。着席してお待ちください。
恐れ入りますが、式典の乾杯までの間、
携帯電話はマナーモードにしてくださるようお願い
申し上げます。



神奈川県病院協会
法人設立50周年記念式典



神奈川県病院協会
法人設立50周年記念式典

司 会 副会長 菅 泰 博



神奈川県病院協会
法人設立50周年記念式典

1 開 会

副会長 小 松 幹一郎



神奈川県病院協会
法人設立50周年記念式典

2 主催者挨拶

会長 吉田 勝明



神奈川県病院協会
法人設立50周年記念式典

3 神奈川県病院協会の歴史を振り返る

副 会 長 窪 倉 孝 道



神奈川県病院協会の歴史を振り返る

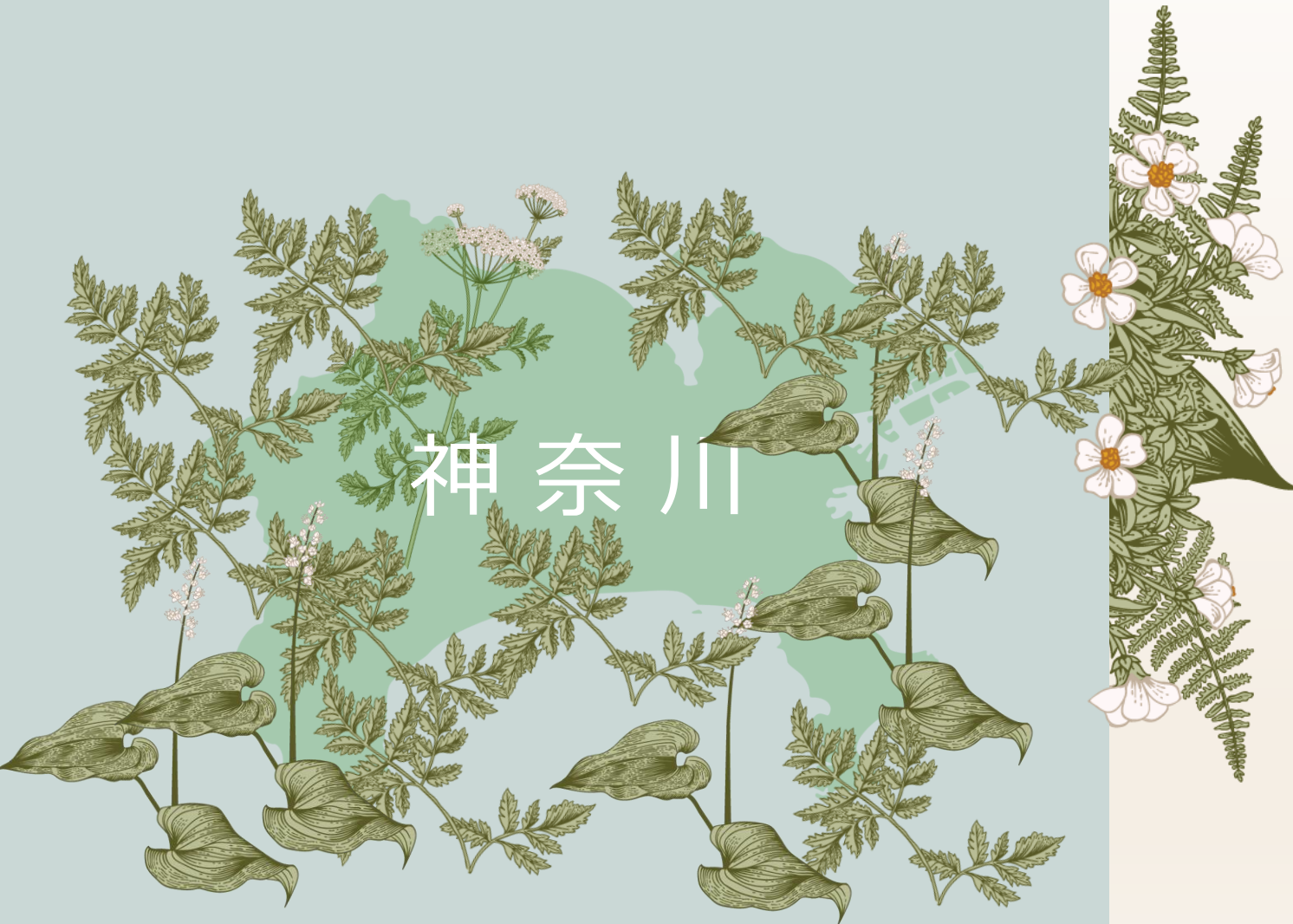


法人化 50 周年

神奈川県病院協会 副会長 窪倉孝道



神奈川県病院協会の歴史



- 1 県病院協会の発足（1956年）
- 2 組織化の時代背景
- 3 先行する地域病院団体
- 4 法人化（1973年）を経て
- 5 歴代会長
- 6 全国組織との関わり
- 7 主な特徴ある取り組み
- 8 そして未来へ

1 県病院協会の発足

1956年4月



1956年1月、藤江県医師会会長が、県内病院長会議を招集し、神奈川県医師会の病院委員会を発展的に解消し、新たに「神奈川県病院協会」を立ち上げることを提唱。

同年4月20日、県医師会館において、設立総会が、開催され、初代会長に、太田清一氏が選出される。

(神奈川県医師会会報第1巻から)

藤江 武俊 県医師会第2代会長



神奈川県医師会館（1960年2月～）
横浜市西区花咲町



神奈川県医師会館全景

2 組織化の時代背景



「病院」を取り巻く状況の大きな変化



- 戦後、占領軍GHQによる「病院医療の大変革」
「看護婦・家政婦紹介所」からの派出看護婦派遣禁止
→ 看護師資格・基準看護制度（1958年）

多くの医療従事者を確保し、雇用する → **労働問題に直面**

全国病院統一スト（1960年）

このほか、**基準寝具**、**給食**など、病院固有の様々な課題

- **医療法、健康保険制度の変革期**

診療所と同じ土俵での議論は困難

太田 清一

太田総合病院院長



（日本医師会副会長、日本病院協会役員、
日本病院会役員を歴任）

**病院団体組織化のリーダーは、
医師会のリーダーでもあった。**

3 先行する地域病院団体

～「地域のことは地域で」～



横浜市病院協会

- 1955年11月
- 横浜市内59病院が横浜市病院協会を結成
- 初代会長 植松鋭治 氏

- なお、植松氏は、ほぼ同時期に「神奈川県私立病院会」を組織した記録もあるが、解消。

川崎市病院協会

- 1959年2月
- 川崎市病院長会議が組織される。
- 同年4月川崎市病院協会発足
- 初代会長 内海 栄 氏

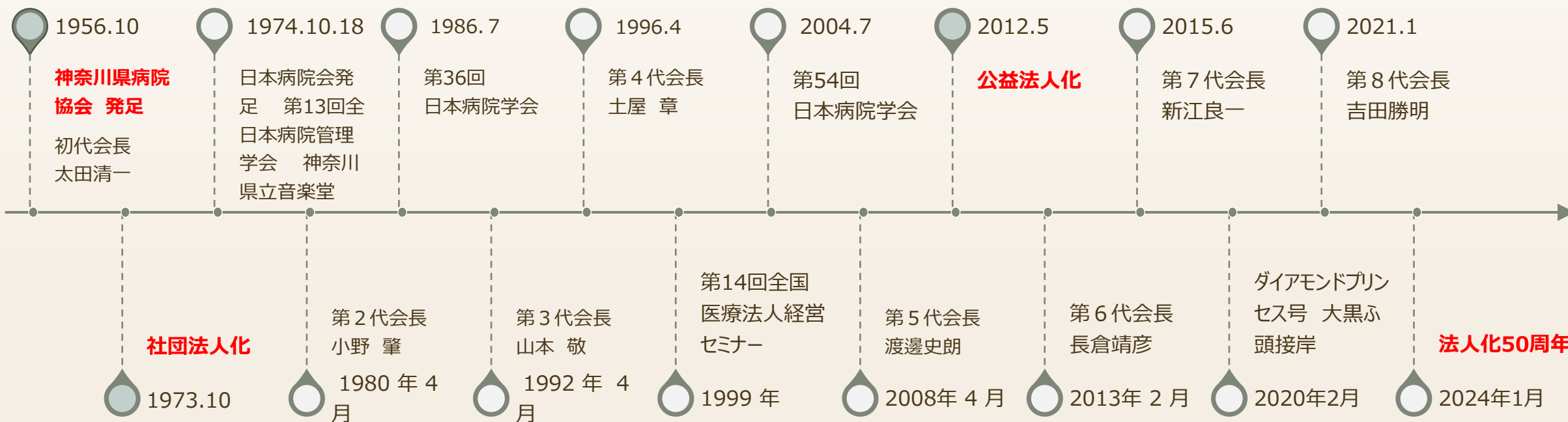
相模原市病院協会

- 1955年4月
- 相模原病院懇話会から
- 相模原地区病院協会発足
- 初代会長 中村卓二 氏

救急医療の調整、固定資産税あるいは水道料金の減免など、市行政と対峙する組織が立ち上がる。

特に、1999年からは、政令市だけでなく県内の医療圏毎に、地区病院協会の組織化を推進しました。

4 法人化(1973年)を経て



就任時は、便宜上、代行就任のときからとした。

5 歴代会長



初代会長
太田 清一



第2代会長
小野 肇



第3代会長
山本 敬



第4代会長
土屋 章



第5代会長
渡邊 史朗



第6代会長
長倉 靖彦



第7代会長
新江 良一



第8代会長
吉田 勝昭

6 全国組織との関わり



法人化の翌年（1974年10月18日） 日本病院会の発足 とその後

横浜市・神奈川県立音楽堂で 太田清一会長（神奈川県病院協会会長）のもとに**第13回全日本病院管理学会総会**が開かれた。

第1日目 正午から30分にわたり、東陽一日本病院協会会長、小沢凱夫全日本病院協会会長の二人が、設立発起人会の代表として、**日本病院会発足の声明書**を朗読し、壇上にて堅い握手を交わし、それぞれ合同に向けたあいさつを行った。

残念ながら、「合同」は成し遂げられることなく、両団体は、それぞれの道を歩む。

その後、両協会は、独自に発展を遂げ、2000年4月からは日本医療法人協会などとともに、四病院団体協議会として活動する道を歩むこととなる。



神奈川県病院協会は、日本病院会と日本医療法人協会など全国団体に強力な役員を送り続け、また、日本医療法人協会の支部を組織して全国団体を支えています。

7 主な特徴ある取り組み



調査・提案・要望	スポーツ大会	人材の確保・養成	神奈川県病院学会	「災害時」の活動
<p>1957年 保険医療の甲乙案の集計、 国保未収状況</p> <p>1961年～ 看護婦充足状況等</p> <p>2017年 療養病床実態調査 第7次医療計画基準病床に 反映</p> <p>2020年～ 新型コロナ関連</p>	<p>1957年～ 野球大会</p> <p>1958年～ 卓球大会</p> <p>1968年～ バレーボール大会</p> <p>1972年～ ボート大会</p>	<p>1972年～ 神奈川県病院管理 研 修</p> <p>1992年～ 神奈川県看 護師等養成実習病院連 絡協議会</p> <p>2016～17年 看護職員認知症対応力 向上研修</p> <p>2018年7月～ 医療対策協議会機能強 化（地域枠医師 等）</p>	<p>1979年2月 第1回 「病院管理を考える」</p> <p>.....</p> <p>2023年10月 第42回 「病院の輝く明日へ ～医療 DX～」</p>	<p>県との協定に基づく医 療救護班の被災地派遣 (2018.4 改定)</p> <p>東日本、熊本へ</p> <p>愛知県との 連携協力包括協定 (2015年2月締結)</p> <p>新型インフル等行動計 画指定地方公共機関</p>

神奈川県病院協会調査

2020年2月28日

会 員 各 位

公益社団法人神奈川県病院協会
会 長 新 江 良 一
(新型コロナウイルス感染症対策本部 本部長)

新型コロナウイルス対策 医療資材の確保 及び 看護師ローテ等病院の医療提供体制への影響調査 (緊急調査 ご協力をお願い)

現在、新型コロナウイルス感染症は国内発生早期の時期ですが、長期に亘るクルーズ船への対応などもあり、医療資材のひっ迫している状況が生じています。この状況を把握し、国・県に必要な要望等を行うため調査を実施します。

また、休校に伴い、看護師等、病院職員確保の問題も生じておりますので、あわせて影響をお伺いいたします。

なお、当協会では、新型インフルエンザ等対策業務計画を準用し、新型コロナウイルス感染症対策本部を2月19日に設置したところであり、今回の調査は業務計画に基づく重要業務として実施するものです。

つきましては、お忙しいところお手数ですが、3月2日(月)までに、調査にご回答くださるようお願いいたします。
(調査用紙は別添の2枚です。FAX又はメールでお送りください。)

緊急調査【回答期限:3月2日(月)】

医療資材の確保及び看護師ローテ等病院の医療提供体制への影響調査

集計	3月4日時点	病院名	回答 192病院
	神奈川県病院協会		単純集計
電話番号		メールアドレス	
FAX番号			

1 医療資材について

	物品名称	2020.2.25. 現在の在庫量	現在在庫の今後の 使用見込 (在庫切れの予測) ※該当に○印を記入			3月末までの 予想追加 必要量	主要取引先 (複数可) ※書ききれない場合は、 2枚目「3その他」欄にご 記載ください
			1週間 以内に 在庫切れ	2週間 程度で 在庫切れ	1か月 程度で 在庫切れ		
1	サージカルマスク	約 1,428,631 枚	30	55	48	約 2,312,168 枚	
2	N95マスク	約 46,593 枚	27	32	34	約 59,625 枚	
3	DS2マスク	約 1,354 枚	7	4	1	約 34,970 枚	
4	ゴーグル	約 18,879 個	11	10	12	約 17,233 個	
5	フェイスシールド	約 94,497 枚	22	22	22	約 509,990 枚	
6	長袖ディスプレイガウン	約 190,206 枚	28	38	30	約 164,504 枚	
7	手袋	約 6,231,878 枚	23	37	38	約 25,293,866 枚	

看護職員認知症対応力 向上研修2016年～17年



認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）2015年
を受けて、一般病棟の看護師の認知症対応力向上のため、県
からの委託を受け、2年間実施（診療報酬の加算対象）

初年度 727名

翌年度 510名 計 1,237名の修了者を輩出

第42回神奈川県病院学会

第42回 神奈川県病院学会

メインテーマ 「病院の輝く明日へ
～医療×DX～」

日時 2023年10月18日(水)
13:00～18:00

会場 ホテルメルパルク横浜
横浜市中区山下町16



**参加無料
事前申込不要**

どなたでも
参加できます

現地開催+ライブ配信

特別講演

「医療DX推進の必然を問う」
神野 正博氏 (社会医療法人財団 董仙会恵寿総合病院 理事長)

「IT・AIの医療への実装を目指して」
陣崎 雅弘氏 (慶應義塾大学医学部放射線科学(診断) 教授)

シンポジウム

「あなたにもできる医療×DX」

現地開催

一般演題

※詳細は裏面プログラムをご覧ください

主催:公益社団法人 神奈川県病院協会 会長:神奈川県病院協会 会長 吉田 勝明 学術委員長:神奈川県病院協会 副会長 長堀 薫
協力団体:(公社)横浜市病院協会、(公社)川崎市病院協会、(公社)相模原市病院協会、三浦半島病院会、鎌倉市医師会病院会、湘南病院協会、湘南西部病院協会、厚木病院協会、大和・高座病院協会、小田原医師会病院会、足柄上病院会、(一社)神奈川県医療ソーシャルワーカー協会、神奈川県医療専門職連合会、(公社)神奈川県農士会医療事業部会、(公社)神奈川県看護協会、神奈川県公衆衛生協会、(一社)神奈川県作業療法士会、(一社)神奈川県精神保健福祉士協会、(公社)神奈川県病院薬剤師会、(公社)神奈川県放射線技師会、(公社)神奈川県理学療法士会、(一社)神奈川県臨床検査技師会、(公社)神奈川県臨床工学技士会、(公社)全県病院理学療法協会神奈川支部



プログラム

10月18日(水) ホテルメルパルク横浜 2階

時間	内容
13:00～13:10	開会の辞 学会長挨拶 来賓挨拶
13:10～14:10	【特別講演】 ○「医療DX推進の必然を問う」(30分) 社会医療法人財団董仙会恵寿総合病院 理事長 神野 正博氏  ○「IT・AIの医療への実装を目指して」(30分) 慶應義塾大学医学部放射線科学(診断) 教授 陣崎 雅弘氏 
14:10～15:30	【シンポジウム】「あなたにもできる医療×DX」 座長 長堀 薫氏  <シンポジストによる事例発表> ○「[サルビアねっと]の現状と将来」(20分) 済生会横浜市東部病院 院長 三角 隆彦氏  ○「音声入力電子カルテ導入の 取り組みから広がる病院DX」(20分) 横須賀共済病院 救急科部長 土井 智喜氏  <特別講演者とシンポジストによる意見交換>
15:30～15:40	休憩
15:40～17:40	一般演題 (口演発表12演題、ポスター発表13演題) (現地開催のみ)
17:40～17:50	休憩・一般演題表彰審査
17:50～18:00	学会長表彰 閉会の辞

※ライブ配信は、神奈川県病院協会ホームページからご参加ください。
 (URL <https://www.k-ha.or.jp> または QRコード)
 後日、オンデマンド配信も予定しています。



そのときどき、タイムリーな取り組み



- 県内病院に適切に情報提供し、その課題をとらえ、協議し、意見をまとめ上げ、社会・行政に発信
諸課題に対応した「各種調査」と「協議」、その結果に基づく「提案・要望活動」
- 関係機関・団体、会員病院が参画する ハイブリッド会議（実地とzoom）
 - 3 3 + 2 回に及ぶ 「新型コロナウイルス対策会議」
 - 1 5 回 「働き方改革推進会議（医師の働き方改革と地域医療の両立）」

新型コロナウイルス 対策会議

各位

公益社団法人神奈川県病院協会
会長 吉田 勝明

ミニ・シンポジウム開催のお知らせ

日頃から、当協会の事業にご理解とご協力をいただきありがとうございます。
第12回新型コロナウイルス対策会議として、次のとおりミニ・シンポジウムを行います。
当日は、対策会議現地から生配信（ホームページで閲覧可能）をいたします。

「コロナと闘った1年を振り返って ～ 今後に向けた課題～」

（DP号・早期対応、県調整本部、臨時の医療施設、関連の宿泊施設の状況）

1 日時・場所 2021年3月17日（水）14時30分～16時15分
神奈川県総合医療会館7階講堂から生配信

2 内容

- ・ダイヤモンドプリンセス号及び国内発生早期からの対応
- ・臨時の医療施設、関連の宿泊施設など

最前線で闘ってこられた先生方からのご講演と意見交換を行います

座長 神奈川県病院協会 長 堀 薫 副会長

① 県医療危機対策本部 中 森 知 毅 先生
(横浜労災病院 救急災害医療部長)

② 湘南鎌倉総合病院院長 篠 崎 伸 明 先生

③ 横浜市立市民病院病院長 石 原 淳 先生

働き方改革推進会議



神奈川県病院協会



菅 副会長



小松副会長



厚生労働省 藤川



大切に してきた こと



**県医師会、県看護協会をはじめとする
医療関係団体との連帯**

県行政との綿密な連携・意見交換・協働


情報提供・協議・意見の発信

県民のため病院医療の向上

- 医療と介護の連携・協調
- 病病連携・病診連携・地域包括ケア
- 医療DXの適切な活用・推進
- 医療人材の養成・確保
- 地域を重視「地域のことは地域で」



県のみならず、社会に、国に対する意見の発信

- 全国団体との連携・協働
- 地区病院協会との連携・協働
- 病院協会政治連盟との協働によるアプローチ



県民のための病院医療の向上
持続可能な地域医療の提供
そして未来へ

NEXT 50YEARS



ありがとうございました

公益社団法人

神奈川県病院協会

<https://www.k-ha.or.jp>

神奈川県病院協会
法人設立50周年記念式典

4 来賓祝辞（敬 省略）

日本病院会会長 相 澤 孝 夫

全日本病院協会会長 猪 口 雄 二

日本医療法人協会会長代行

／愛知県病院協会会長 伊 藤 伸 一

衆議院議員 小 泉 進次郎

神奈川県知事 黒 岩 祐 治

神奈川県議会副議長 亀 井 たかつぐ

神奈川県病院協会
法人設立50周年記念式典

5 来賓・祝電紹介

副会長 菅 泰博



5 祝電紹介(1)

前内閣総理大臣・衆議院議員

菅 義 偉

元国務大臣・衆議院議員

甘 利 明

元内閣官房副長官・衆議院議員

坂 井 学

元国務大臣・衆議院議員

山 際 大志郎

元国務大臣・衆議院議員

牧 島 かれん

内閣府特命担当大臣

・参議院議員

自 見 はなこ

5 祝電紹介(2)

衆議院議員

衆議院議員

衆議院議員

衆議院議員

衆議院議員

衆議院議員

衆議院議員

中西 けんじ

あかま 二郎

篠原 豪

後藤 祐一

山本 ともひろ

三谷 英弘

義家 弘介

5 祝電紹介(3)

衆議院議員
衆議院議員
衆議院議員

早稲田 ゆき
山崎 誠
中谷 一馬

参議院議員
参議院議員
参議院議員

三原 じゅん子
浅尾 慶一郎
牧山 ひろえ

神奈川県病院協会
法人設立50周年記念式典

5 祝電紹介(4)

神奈川県議会議員

武田 翔

神奈川県議会議員・公明党神奈川県議会議員団政務調査会長

佐々木 正行

神奈川県議会議員

てらさき 雄介

神奈川県議会議員

添田 勝

一般社団法人相模原市医師会会長

細田 稔

一般社団法人神奈川県介護支援専門員協会理事長諏訪部弘史

社会医療法人協和会加納総合病院理事長 加納 繁照

神奈川県病院協会
法人設立50周年記念式典

6 鏡開き

神奈川県知事
東京都病院協会会長
神奈川県医師会長
神奈川県看護協会会長

黒猪菊長
岩口岡野
祐正正広
治孝和敬

第六代会長
会 長

長吉
倉田
靖勝
彦明



神奈川県病院協会
法人設立50周年記念式典

7 乾 杯

第六代会長

長 倉 靖 彦



神奈川県病院協会
法人設立50周年記念式典

ご懇談



神奈川県病院協会
法人設立50周年記念式典

8 閉 会

副会長 堀 薫



神奈川県病院協会
法人設立50周年記念式典

本日は、ご参会いただき、
誠にありがとうございました。
お気をつけてお帰りください。

